

## 運動機能の紹介 その2

肢体不自由のある児童生徒を対象に、運動機能担当者が授業を行う時間があります。授業数は児童生徒の課題に応じて、週1～4時間としています。指導内容は個々のニーズに合わせて、運動機能を高める内容や、二次障害の予防などに視点をあてて取り組んでいます。

### ③歩行練習

#### ・杖歩行

両手で杖を持って廊下を歩いたり階段を昇ったりするなどの歩行練習をしています。歩くことをとおして、体力の向上も目指しています。



#### ・階段昇降

安定した歩行力や移動能力を向上させるために、多様な歩行練習に取り組んでいます。階段昇降は校内の大きな階段を使用して取り組んでいます。片手つなぎで正面を向いて昇ったり、手すりを持って一人で昇り降りしたりして、足元に注意しながら足を上げて進んでいきます。行きたい所へ自分で自由に歩いて行く中で、意欲的に歩行練習に取り組んでいます。

